

受信コモンモード・ノイズ対策用 150KHz～50MHZ 50Ω

高インピーダンス コモンモード・チョーク(CMC) フロート・バラ

DCF-RF21-BCL

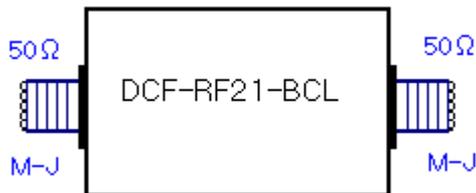
DCF-RF21-BCLは、受信用高インピーダンス コモンモード・チョーク(CMC) フロート・バラです
3段構成コアと、耐熱細同軸を採用し、高インピーダンス、高性能、を実現しました

150KHz～50MHZ帯の特性が良く BCL帯受信用におすすめです

特に500KHz帯～20MHz帯は10KΩ以上の高インピーダンスで、受信時のコモンモード・ノイズ低減に強力な効果が見込めます

最近の住宅環境は多くの機器からのノイズがありますので、アンテナから受信機までの同軸ケーブルの外被(編線)から、それらのノイズを受信してしまう、コモンモードノイズ障害が考えられます

この、同軸ケーブルの外被(編線)から混入するコモンモード・ノイズ対策には、より高インピーダンスのコモンモード・チョーク(CMC)を受信機の入力端子や、アンテナ給電点に挿入して、低減効果が見込めます



入出力の方向性はありません

DCF-RF21-BCL

周波数: 150KHz～50MHZ (コモンモード 3KΩ以上)

500KHz～20MHZ (コモンモード 10KΩ以上)

インピーダンス: 50Ω

挿入損失: ~2MHz -0.15dB以下

~20MHz -0.56dB以下

通過許容電力: 10W MAX

入出力端子: M-J型

サイズ: 約 75mm × 50mm × 30mm (突起部を除く)

重さ: 約 80g

コモンモード・チョークは、金属物から数cm以上離し、入出力に接続する同軸ケーブルも、直線上になるように離して、設置してください

コモンモード・チョークのインピーダンスは、3KΩ以上が推奨値です 10KΩ以上がコモンモード・ノイズ対策推奨値です

DCF-RF21-BCL コモンモード・チョーク 代表特性 50Ω系

周波数 MHz	0.05	0.1	0.15	0.2	0.3	0.5	1	2	5	10	15	20	30	50	60	MHz
減衰量 -dB	22.0	28.2	31.8	34.4	37.1	40.4	43.4	44.6	43.6	45.2	44.5	41.8	37.2	31.0	28.6	-dB
インピーダンス kΩ	1.26	2.6	3.9	5.3	7.2	10.4	14.8	17.0	15.1	18.2	16.8	12.3	7.2	3.6	2.7	KΩ
挿入損失 -dB	0.05	0.05	0.05	0.06	0.06	0.07	0.10	0.15	0.26	0.39	0.48	0.56	0.72	0.74	1.04	-dB



 株式会社 **大進無線**

〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2223-14
TEL 055-925-4961 FAX 055-925-4962

URL <http://www.ddd-daishin.co.jp/>

E-mail info@ddd-daishin.co.jp